

## 3. 講義内容 (シラバス)

					必修	
科目コード	OG070	科目名	オムニバス講義「学問の世界 A」		必修基幹科目	
開講日程・時限	春学期・木曜日・4時限		授業方式	対面	単位数	2単位
備考	本科必修科目					
授業の目標と内容	<p>最初の4回はセカンドステージ大学 (RSSC) における学びの基本事項の共有を目指す「RSSC 入門」で、充実した RSSC 生活を満喫するために踏まえておきたい知識や情報、注意点を取りあげます。続いて、本科ゼミナール担当者を中心とする各担当が輪番で、それぞれ専門とする分野の意義を語ります。今年度は「人間と自然」という統一テーマを掲げ、それぞれの担当教員がその専門からこのテーマにアプローチします。人間の個人的及び社会的事象は自然との関係によって成り立っています。このテーマを通してそれらの相互関係が認識されるとともに、多様な学問分野の特徴が垣間見えてくるでしょう。そうして知的視野が広がるのは、必修科目の魅力です。また、それは知性と教養に裏打ちされたセカンドステージをデザインしていく糧ともなるに違いありません。</p>					
授業計画			テーマ		担当者	
	第1回	4/11	RSSC 入門Ⅰ——立教学院の歴史について——		栗田 和明 豊田 雅幸	
	第2回	4/18	RSSC 入門Ⅱ——RSSC での学びと活動——		河村 賢治	
	第3回	4/25	RSSC 入門Ⅲ——「自由な市民」としての心得——		河村 賢治 <small>人権・応対対策</small>	
	第4回	5/9	RSSC 入門Ⅳ——修了論文とゼミ活動——		栗田 和明	
	第5回	5/16	文化人類学がもたらす相対的視点		栗田 和明	
	第6回	5/23	生きがい感と生きる意味		大野 久	
	第7回	5/30	哲学の原点としての自然の理法 (ロゴス)		佐々木一也	
	第8回	6/6	アメリカ風景画を考える		野田 研一	
	第9回	6/13	厳然と進む少子高齢社会を積極的に評価することはできるか?		野呂 芳明	
	第10回	6/20	「人間と自然」の個人史		阿部 治	
	第11回	6/27	日本語学と国語科教育との関わり		平井 吾門	
	第12回	7/4	実験心理学の世界		堀 耕治	
	第13回	7/11	自然に学び環境問題の解決を目指す化学研究		和田 亨	
第14回	7/18	四季の変化に対する人体の適応		松山 伸一		
成績評価方法	平常点による評価					
教科書						
参考図書	必要に応じて、各担当教員がその講義の中で紹介します。					
その他 (HP 等)	必要に応じて講義情報が授業当日の午前8時までに授業支援システム (Canvas LMS) に掲載されるので、必ず事前に当該サイトを確認し、資料や情報があるときは、そこに記載の指示に従ってください。					